

地盤品質判定士会中部支部
令和 7 年度 第 2 回 幹事会 議事録

- A. 日 時 2025 年 7 月 11 日(金) 15:00～17:00
- B. 場 所 国際航業 中部事業所 会議室 および Zoom
- C. 出席者 千野克浩[W]、桃井信也、居川信之[W]、利藤房男[欠]、向井克之[W]、谷口一平[W]、高森陽一、北林篤[W]、小嶋広幸[W]、堀中敏弘[欠]、倉橋智[欠]、藤代祥子[欠]、小山彰[W]、後藤弘明[欠]、品川恭一[W]、金森聡一郎[欠]、山名真広[W]、植田博文[W]、福島宏幸[欠]、竹田哲弘、菊地將太、広瀬義純、長沼明彦
([W]は Zoom 参加、[欠]は欠席、敬称略、順不同)

D. 配布資料

- ・報告-1 地盤品質判定士会中部支部 第 1 回幹事会議事録の確認 (幹事長)
- ・報告-2 本部幹事会報告 (支部長)
 地盤工学研究発表会出展対応 (支部長)
- ・報告-3 地盤に関する問い合わせ状況 (調査 G)
- ・審議-1 令和 7 年度講演会企画について(行事 G)
- ・審議-2 地盤工学会中部支部との協定締結報告(幹事長)
- ・審議-3 あいち防災フェスタ出展調査票(支部長)

E. 報告事項

1. 前回議事録の確認 (報告-1)

前回幹事会(5 月 30 日)の議事録を確認した。

2. 本部第幹事会報告 (報告-2)

7 月 9 日に実施された本部幹事会内容について確認した。

- ・ 2 名の新規幹事の応募があった。
- ・ 地盤品質判定士協議会への事務経費負担額を増額することについて審議、承認された。
- ・ 6 月 2 日に 5 社加入し、賛助会員数は 46 社となった。
- ・ 総務企画委員会の委員が 2 名増員となった。
- ・ CPD ポイント申請手続きについて申請メールの宛先が変更となった。
- ・ 盛土規制法の審査機関関連について、福井県では講習会終了、静岡市では協定締結され、その他 14 自治体との協議状況について報告があった。
- ・ 6 月 2 日に関東支部 (神奈川支部を除く 1 都 6 県) の設立総会があった。

- ・7月22日～24日に開催される地盤工学研究発表会での市民向けイベントで、地盤品質判定士会として相談ブースを出展する。広島工業大学の金子先生が人員割り当て調整をされている。中部支部からは桃井幹事長が中国四国支部の幹事として参加予定であるが、まだ人員が不足している状況である。来年度は中部（静岡）での開催となるため、中部支部が主体となって実施することになると思われる。

3. 地盤に関する問い合わせ状況について（報告-3）

前回幹事会以降の相談受付は1件であった。住宅用地購入にあたっての相談があり、植田幹事が対応した。対応の結果、相談者自身で解決されたとの連絡があった。

4. 委嘱状の発行について

幹事の委嘱状が必要な方は、所定書式（本人宛もしくは所属長宛）に記入して千野支部長までメールする（7月中に）。⇒幹事会後に本部に確認し、今年度はグーグルフォームで各自申し込む形態であることを支部役員に周知した。

F. 審議事項

1. 令和7年講演会企画について（審議-1）

- ・講師4名が決定したので行事グループにて会告案を仕上げていく。
- ・CPDは申込み時に登録団体を選択して申請する。行事グループで取り纏めた聴講者、講師のリストを本部担当者へ申請し、聴講者へは講演会終了後にシステム上から自動発行、講師へは別途事務局から発行される。
- ・地盤工学会中部支部の後援については、協定に基づいて桃井幹事長から依頼があり、この後の地盤工学会中部支部幹事会にて承認される予定である。中部地質業協会へは谷口顧問より、名古屋大学減災連携研究センターへは千野支部長より後援の打診をしていた。
- ・講師のうち1名は愛知県職員の方を予定しており、この場合謝金は不要となる。
- ・講演会後の意見交換会では名刺ホルダーを準備したい。
- ・講師予定の方々へは行事グループから講師確認書の記入を依頼していただきたい。講師予定の愛知県職員方へは県独自の出前講座の様式で依頼していただく。

2. 地盤工学会中部支部との連携に関する協定締結について（審議-2）

3月11日に締結した連携協定について報告書を作成したので、HPに掲載をしていただきたい。また、桃井幹事長より地盤工学会中部支部の中井企画委員長に対して令和7年度講演会、あいち防災フェスタへの参加等、年間予定について報告した。

3. あいち防災フェスタ出展予定について（審議-3）

愛知県防災安全局より今年度の防災フェスタへの出展意向調査票（出展依頼）が届いた。日程は11月9日（日）10時から16時までで、場所はイオンモール豊川である。千野支部長より出展回答するので、広報グループには出展準備を、幹事の方々には参加協力をお願いしたい。

G. その他

- ・昨年度講演会での講演会に参加できなかった事案について
特例として今年度講演会に無償で参加いただくことで調整したい。
→幹事会として了承する。
- ・次回幹事会の予定
2025年9月12日（金）15時～17時

以上